## SDGs宣言達成状況報告書

私たちは、宣言書に記載した取組目標の達成状況を次のとおり報告し、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

報告日 2023 年 2 月 9 日

## 事業所・団体等又は関連事業者等としての2030年の(又は中長期的な)あるべき姿

当社は、事業活動を通じて、企業価値の向上を追求し、持続可能な社会の発展に貢献することが企業の社会的責任であると考えています。地球環境にやさしく、人々が安心して暮らすことができる社会が前提となって初めて成り立つものであると認識し、環境及び社会の維持・改善に向けて継続的に取り組むことはSDGsに結び付くことであり、SDGsの理念に沿った商品の提供とともに、地域社会の皆様と学び、貢献して参ります。

## 事業所・団体等又は関連事業者等としてのねらい、特徴的な活動

静岡営業所は弊社の営業拠点の為、会社の方針に沿った SDGsの取り組みとともに、リユース・リサイクル品等の SDGsの理念に沿った商品を市内のお取扱い店様とともに積極的に紹介、PRし啓蒙活動はかり、市民の皆様にお使頂けるよう浸透を図ります。また、「書く」という側面から、教育環境の向上と学びを支援する活動や社会貢献活動の推進を取り組みます。

目標に関連する取組内容					
ゴール	2022 年12月31日までの取組目標	左記取組目標の達成状況	2023 年12月31日までの取組目標		
3 decemb	・社内のウォーキングキャンペーンに全 員参加(5名)。	・全員参加は未達成だが、3名参加。	・社内のウォーキングキャンペーンに全員参加。10月1日~11月30日までに50万歩以上(1日平均8200歩)の目標を達成)。		
4 towards	・まずは、SDGsについての支社勉強 会開催。「書く」ことを大切とした伝え るイベントをお取引先と取り組む。	・お取引先様とのイベント開催には至ら ず。			
8 arrive	・定着してきた直出、直帰、在宅ワーク を上手く活用し効率の良い営業活動で働 きやすい職場を目指す。		・直出直帰、在宅ワークをうまく活用し、 精神的にもゆとりを持ち生産性を高めること ができる職場環境を引続き目指す。		
10 Amborner descri	・市内取引先を巻き込み、セーブ・ザ・ チルドレンとのコラボ商品の取り扱いを 拡大。	・コラボ商品の取扱店を増やすことはできなかった。	・市内取引先を巻き込み、セーブ・ザ・チルドレンとのコラボ商品の取り扱いを拡大について再トライ。		
12 stean	・市内取引先を巻き込み、目に見えるSDG s取り組みの一環としてのトナーリサイ クル事業の理解を深め広く浸透させる。 取扱販売本数として対前年の110%の 目標。 ・お取引様店舗・学校へのペン回収プロ グラムへの取組み(参加依頼)。	・トナーリサイクル実績:対前年119%。 ・ペン回収プログラム:2件のお取引様に てスタートさせることに。	・市内取引先を巻き込み、目に見えるSDG s 取り組みの一環としてのトナーリサイクル事 業の理解を深め広く浸透させる(リユー ス)。取扱販売本数として対前年の110% の目標。 ・ペン回収プログラムの参加販売店への継続 フォロー。		
13 marie	・市内取引先を巻き込み、目に見えるSDG s取り組みの一環としてのトナーリサイ クル事業の理解を深め広く浸透させる。 取扱販売本数として対前年の110%の 目標。	・トナーリサイクル実績対前年119%。	・トナーリサイクルについては引続き浸透させることに努める(CO2削減)。取扱販売本数として対前年の110%の目標。・植物由来の資源を原料にしたプラスチックを本体に採用した商品についても取引先に対して説明し認知度を上げ、広く浸透させる(CO2削減)。取扱販売本数として対前年の110%の目標。		
14 HORNEY	・市内取引先を巻き込み、身近なSDGs取り組みの一環として商品の認知度を上げ、広く浸透させる。取扱販売本数として対前年の110%の目標。	・採用本数については、ほぼ前年同数。	・継続して、オーシャンプラスチックを含む再生樹脂材で作られた当社のボールペンの浸透させ納品・店頭での取扱販売本数として対前年の110%の目標にし採用件数を増やす。		
15 #05 PM	・ペーパーレスの職場、システムの構 築。商品化できれば拡販。	・営業報告、経費申告、請求書等のペーパレスは進んだ。 ・商品として間伐材を使用したペンケースを発売。	・無駄な使用を避け、使用状況を発注数等で 確認していき、意識付けさせていく。		
16 HARRY	・市内取引先を巻き込み、セーブ・ザ・ チルドレンとのコラボ商品の取り扱いを 拡大。	・コラボ商品の取扱店を増やすことはでき なかった。	ドレンとのコラボ商品の取り扱いを拡大。		
17 feelingst	・市内取引先を巻き込みSDGsに取り組み、SDGs理念に沿った商品の拡散を 目指す。		・環境配慮商品の「BEGREEN」(ピグリーン)商材を引続き市内取引先を巻き込みSDGsに取り組み、SDGs理念に沿った商品の拡散を目指す。		

## (記載上の注意)

- 1 取組目標は3つ以上のゴールについて目標を設定し、記載してください。
- 2 取組のない目標については、行ごと削除してください。
- 3 取組目標は、出来る限り定量的に記載してください。
- 4 ゴールとの関連が不明なものは「その他」に記載してください。
- 5 取組目標については、毎年1月に達成状況を報告していただきます。

1	尹未川   四件寸入は	株式会社パイロットコーポレーション 静岡営業所		
	関連事業者等の名称	本社が届け出る場合は、事業所(支店・営業所等)の数		
2	業種	3. 製造業		
3	従業員 (構成員) 数	5名		
4	代表者 職・氏名	職名	営業所長	
		氏 名	保坂 和宏	
5	所 在 地	〒 422−8063		
		静岡市駿河区馬淵3丁目14番4 真正ビル2F		
6	ホームページURL	https://www.pilot.co.jp/products/		